

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和4年 6月24日
横浜市立藤塚小学校
学校だより 7月号
TEL (351) 2314
FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>



交流の広がり

校長 藤田 陽子

令和4年度がスタートし、3か月が過ぎようとしています。

4月に実施した授業参観・懇談会、そして5月に行われました1年生の授業参観、また6月17日の授業参観と、多くの保護者の皆様に学校での児童の学びを参観していただくことができました。また、学校説明会やPTA総会では、保護者の皆様と学校教職員との会合を実施することができました。少しずつではありますが、対面による交流が戻りつつあることを本当にありがたく感じております。

学校だより「5月号」で交流の芽吹きについてお伝えしましたが、児童の活動や交流もまた、この3か月でさらに広がってきています。

5月26日から27日にかけて、6年生の日光修学旅行を実施しました。学校としての県外への宿泊学習は令和元年度以降初めての取組であり、6年生にとっては小学校生活で初めての宿泊学習でした。6年生は当日に向け、修学旅行で巡る場所や歴史等について学習を重ね、また集団での活動で大切にす学年目標について意識を高めていきました。



そのように準備を重ねる6年生に喜んでもらえるよう、密かに活動する学年がありました。それは、6年生から学校生活の支援を継続して受けている1年生でした。大好きな6年生に「いつもありがと。いってらっしゃい。」という思いを込め、藤塚小学校のマークと1年生が描いたキャラクターのついているお守り作りに、一生懸命取り組んでいたのです。修学旅行当日、晴れやかな笑顔の6年生のリュックサックには、1年生の気持ちがこもったお守りが大切につけられていました。

修学旅行で6年生と行動を共にする中、多くの嬉しい発見や成長を見ることができました。教員が話をするために児童の前に立つと、全員が口を閉じて教員の方をずっと見る姿、修学旅行に来たことを実感して「ここは栃木県ですね？」と何回も確かめる嬉しそうな姿、湯の湖周辺の自然を楽しみ、湯滝・華巖の滝の迫力に圧倒される姿、お世話になった宿舎の方やガイドの方へ気持ちを込めて感謝を伝える姿、初めての宿泊学習を心から楽しむ姿、そして修学旅行を支えていただいた全ての方々や友だちに感謝する姿。このような6年生の充実した2日間を、1年生のお守りは一緒に見守っていました。

6年生に続き、4・5年生が6月30日・7月1日に行われる宿泊体験学習に向けての準備を進めています。学年の活動に加え、学年の枠を超えた異学年グループ「絆グループ」での活動を通じ、友だちとの関わりをさらに広げることや、自分や友だちのよさを発見することを目指しています。同じ目標をもって取り組む宿泊体験学習を経て、4・5年生がそれぞれの力を大きく伸ばしていけるよう、支援を重ね、見守っていきたいと思います。